原単位の改善のための取組に関する状況 【2026年度提出分（2025年度実績）】※非特定事業者用

福井冷蔵株式会社

銘柄コード	
法人番号	5210001004016

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	47	倉庫業
細分類（申請事業）	472	冷蔵倉庫業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

エネルギー総使用量	24,633	GJ	635.53	kℓ
前年度エネルギー総使用量				kℓ
非化石エネルギー総使用量		GJ		kℓ
調整後温室効果ガス排出量			$t-CO_2$	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業におけるエネルギー消費原単位※注（2025年度実績）		原単位分母
	主たる事業の構成割合	%

事業者全体のエネルギー消費原単位対前年度比	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度

事業者全体の5年度間平均原単位変化（%）	

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における電気需要最適化評価原単位（2025年度実績）		原単位分母
DR実施日数		

事業者全体の電気需要最適化評価原単位対前年度比	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度

事業者全体の5年度間平均原単位変化	

【ベンチマーク指標の状況（合理化）】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	－	－
目指すべき水準	－	
ベンチマーク指標の状況	－	
ベンチマーク区分	－	－
目指すべき水準	－	
ベンチマーク指標の状況	－	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別	合計量
Jクレジット	t-CO2
－	－ t-CO2
－	－ t-CO2
－	－ t-CO2

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気
目標（2030年度）	50.0%

直近5年度間の実績値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
					28.0

目安設定業種		
目安（2030年度）		
目標（2030年度）		

直近5年度間の実績値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度

目安設定業種	－	－
目安（2030年度）	－	
	－	
目標（2030年度）	－	

直近5年度間の実績値	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
					－

【取組の概要：業界の事情等を考慮した取組について（定量指標）】

【取組の概要：業界の事情等を考慮した取組について（定性的事項）】

1．エネルギーの使用の合理化に関する事項

冷凍冷蔵庫内の照明器具（250Wハロゲン球27台・100W白熱電球217台）を消費電力の少ない18WLED照明器具268台に全て取り換えております。照明用電力を削減し、省電力に貢献しております。また、ハロゲン球・白熱電球は照明している間、発熱をしております。この熱を冷却するために冷凍機を稼働させ電力を消費しておりました。LED照明器具は照明時の発熱が少なく省電力に貢献しております。 2027年3月に開発工場を閉鎖し、開発工場の保管貨物を本社工場へ移動いたします。開発工場建物設備の老朽化と保管貨物の減少に起因する、冷凍倉庫工場の統合であります。この統合によりまして、30%の消費電力削減を見込んでおります。

2．非化石エネルギーへの転換に関する事項

使用電力は全て北陸電力株式会社から購入しております。北陸電力株式会社は非化石エネルギーへの転換を進めておられますので、おのずと、弊社の非化石エネルギーへの転換も進んでまいります。北陸電力株式会社の非化石電源比率は2024年度28．7%ですが、2030年度の目標数値は50%以上とお聞きしております。

【取組の概要：カーボンニュートラルに向けて】

1．自由記述欄（カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について）

2．関連リンク

（注意事項）
・赤枠囲み欄は必須記載です。
・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。